

えがお

発行日/2014.11.1

No. 105

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎 1143 番地 3 稲築住民センター内

TEL.0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX.0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

<https://www.facebook.com/kama.swc>

たくさんの温かい気持ちを いただきました



平成26年度
赤い羽根共同募金 街頭募金活動



表理事から最初に避難所運営の説明があり、スライドで全国の被災地や

講師の藤澤健児さん（一般社団法人九州防災パートナーズ代

「ゲーム」の頭文字をとったもので、様々な想定された『被災者カード』を、避難所（小学校）に見立てた用紙に配置しながら、次々と起こる『イベントカード』への対処をグループで考えるもので、避難所の運営を模擬体験することが出来ます。

9月30日（木）、稲築住民センター2階会議室で平成26年度自主防災活動研修会を開催しました。行政区長や民生委員等、34名の方が出席され、HUGというゲームをおして避難所運営について学びました。HUGとは、H（避難所）U（運営）G（ゲーム）の頭文字をとった



避難所の写真を見ながらイメージを膨らませました。

HUGのルールや今回の条件等の説明を受け、地区ごとに分かれた5グループでゲームを始めると、みなさんはイスから立ち上がりいろいろな意見を交わして熱心に取り組まれました。

次々と訪れる被災者、情報や出来事への対処をするには、被災地区の想定が4つに分かれていることや役割づくりをどうするか等、前もって把握しておかねばなりません。

夜泣きをする赤ちゃんが訪れた時、「防音設備がある音楽室に入ってもらったらどうか」と

環境を生かした対応をされていたり、気温が真冬並みに低く雨風が強いという条件をしっかりと押さえ、「テントを外に設置することができない」と冷静に判断されているグループもありました。

ゲームが終わると、真っ白だった用紙にはカードや付箋が埋め尽くされました。最後にグループごとに振り返りを行い、発表し合い、各グループがどういうところに気をつけたか、配慮や工夫はどうであったかを確認しました。

避難所で起こり得ること、その対処、運営方法等、疑似体験ではありましたが今後につなげて、地域での自主防災活動を進めていきたいと思えます。



フリースペースの開設



嘉麻市社会福祉協議会
0948-42-0751

10月10日（金）、地域の交流拠点として運営している寄ってこハウスで、フリースペースを開設しました。
2名の方がご家族と一緒に来られ、それぞれが自由な時間を過ごしました。数名でトランプをしていたのですが、途中で、「みなさんでしませんか」と声をかけると、最初は見ていただけの方も加わり、全員で笑いあう時間を共有できました。
毎月第2・4金曜日の13時～16時まで、自由に過ごせる居場所として開設していますので、関心のある方は左記までご連絡ください。

稲築地区サロンのご紹介 ～パート3～

稲築地区には18のサロンがあります。前号から引き続き6つのサロンを紹介します。

おいしい食事をしながら、
楽しくおしゃべりしています。野菜
や米作りをしている家が多いので、
そういった情報交換の場にも
なっています。



平第一いきいきサロン

平第一公民館にて
第3または第4日曜日(年5回)

いつもおしゃべりや
ビンゴゲームなどで盛り上がっています。
12月にはみんなで、もちつき大会をする予定に
しています。



いきいきサロン若葉会
(平第二)

平第二公民館にて
毎月第2土曜日

男性の参加者も多く、
誰もが気軽に参加して、
楽しめるサロンです。

鴨生第二公民館にて
毎月第4日曜日



鴨生第二いきいきサロン

枝坂いきいきサロン

枝坂公民館にて
毎月第2水曜日



みんなで楽しく
おしゃべりしています。出前講座などもあります。
えがおいっぱいサロンです。

もみじ会
(漆生中央)

漆生中央公民館にて
第2日曜日(年5回)



歌やおいしい
食事で楽しく活動しています。
和気あいあいとしたサロンです。

みんなで
おしゃべりしたりして、交流しています。
楽しく元気に活動しています。



ひだまりサロン
(漆生南部)

漆生南部公民館にて
毎月第3または第4土曜日

参加のご希望や新規設置の相談は、下記までご連絡ください

お問い合わせ先 嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-42-0751

大隈小学校旧校舎がアートミュージアムに大変身

地域のホットニュース



織田廣喜さんの画家としての人生が綴られた紙芝居

今年3月で閉校となった旧大隈小学校で、10月11日(土)から11月3日(月)まで、『大隈アートマジック〜母里太兵衛のオモイヤリ〜』というイベントが開催されました。空き教室や中庭など校舎全体に様々な作品が展示され、会場は鮮やかで独創的な雰囲気にも包まれていました。作品の展示以外にも、地域の方々の交流やあつと驚くパフォーマンスの披露など、楽しいイベントが目白押しで、連日たくさんの方で賑わっていました。

この催しは、NPO法人ア

イアートレボが主催し、全国からアーティストが集まり、作り上げられました。代表の母里聖徳ほりきよのりさんは、今話題の母里太兵衛の子孫にあたる方で、1年半程前から企画、準備を進めてきたそうです。母里さんは、「自身が筑豊地区で美術家として活動されるなかで、産業や文明、文化を振り返り、何かが起きる時は筑豊に原点があるということに注目し、これからまたこの地で新しく何か面白いことをできないかとの発想でこの催しに取り組んだと言



テニスボールや楽器など、学校にあるいろいろなもので小さな景色が表されています



子どもも大人もみんなで一緒に盛り上がったもりのきしょうぎ大会

います。19日(日)、イベント会場では、そば打ちの実演や紙芝居ミニライブのほか、もりのきしょうぎ大会が開催されました。もりのきしょうぎは、杉や檜の間伐材で作られていて、3×4の盤面の中で、てんとう虫やとんぼなどの4つの駒を用いて行います。単純でありながら奥が深く、子どもから大人まで楽しむことができました。小学生5名と大人3名が参加し、優勝を目指して熱戦を繰り広げていました。

閉校となり寂しげに佇ただすんでいた旧大隈小学校に、久しぶりに子ども達の笑顔が溢れていました。

成年後見制度 and

Q 成年後見制度は、どのような支援を行うものなのでしょうか？

A 成年後見制度は判断能力が不十分な方が、経済的な不利益を受けたり、生活上の不自由さを解決するために支援をする制度で、大きく分けて「身上監護」と「財産管理」があります。

● ● ● ● ● 財産管理とは ● ● ● ● ●

- 預金の管理
- 税金や水道光熱費などの支払い
- 不動産などの管理
- 遺産分割 など



● ● ● ● ● しんじょうかんご 身上監護とは ● ● ● ● ●

- 介護・福祉サービス利用の手続き
- 施設への入退所の手続き、費用支払い
- 医療機関の受診に関する手続き
- 要介護認定の申請 など



配食サービス弁当容器の入札仕様書 配布のお知らせ

本会は、高齢者や障がいのある方に365日夕食弁当を配達しています。

この度、平成27年度に使用する弁当容器購入のための入札を実施するにあたり、仕様書を下記により配布いたしますので、お知らせします。

記

1. 参加資格

指定した弁当容器と汁カップを毎月指定した場所に納品することができる業者(市内外は問いません)

2. 募集期間

平成26年12月1日(月)～平成26年12月12日(金)
午前8時30分～午後5時まで
(但し、土・日曜日・祝日除く)

3. 配布場所

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会
嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内
電話番号 0948-42-0751

4. その他

仕様書受領の際は、会社名、所在地、商号・名称、代表者名を記入していただきます。

代理人が受領される場合は、代理人の方の印鑑も必要です。

ホームレス支援物資を お寄せください

寒さの厳しい季節が近づいてきています。路上で生活する方たちにとっては、この寒さで命を落としてしまう危険もあります。

そこで、嘉麻市社会福祉協議会は、今年も越冬支援物資を募集し、路上で生活する方たちに届けたいと思いますので、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

①募集する物資

- ・毛布
 - ・男性物衣類(セーター、トレーナー、パーカー、ジャンパー、ダウンジャケット等)
 - ・男性用下着(パンツ、シャツ、ズボン下)
 - ・手袋、軍手 ・マフラー
- ※衣類は洗濯したもの、下着は新品に限ります。また、スーツや背広、ウールコートはご遠慮ください。

②募集期間

平成26年11月4日(火)～12月17日(水)

③受付場所

稲築住民センター、山田ふれあいハウス、嘉穂老人福祉センターの社会福祉協議会事務所

福岡県社会福祉協議会からのご案内

福祉サービス苦情解決相談

福祉施設や在宅福祉サービス等で提供される福祉サービスに関する苦情を解決する事業です。対象者は、福祉サービスの利用者やその家族の方など。

苦情について事業所との話し合いで解決しなかったり、直接話しにくかったりする場合は、ご相談ください。相談は無料です。(毎週火曜日～日曜日、第4月曜9時～17時30分)

お問い合わせ

福岡県運営適正化委員会事務局(福岡県社会福祉協議会) 092-915-3511 春日市原町3-1-7クローバープラザ4階(東棟)

「読めば答えが見つかるかも」

社協だよりクイズ

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に、図書券(千円分)をプレゼントいたします。

問 題

HUGとは何の頭文字をとった名前でしょうか?

(1) H(＝早く) U(＝動き) G(＝ゴール)

(2) H(＝避難所) U(＝運営) G(＝ゲーム)

(3) H(＝避難) U(＝運動) G(＝ゲーム)

● 応募方法 ①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢

⑥電話番号をご記入の上、11月30日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

● 送付先 〒820-0205

嘉麻市岩崎1143番地3

嘉麻市社会福祉協議会

E-mail:rik@kama-syakyoo.com

● 前号のクイズの答え (1)

恵大保育園で、毎年募金活動をするうえで作っているのは「手作りの可愛い募金箱」でした。

応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・災害支援ボランティアをしてくださる方々がいてくれるおかげで少しでも早い復興ができてありがたいです。

・恵大保育園の募金運動が始まり、子ども達の取り組みは素晴らしい! ことですね。もつと沢山の方々の募金が増えるといいですね。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

「えがお」

稲築志耕館高校のボランティア体験



利用者の方と色々なお話をしました



ふれあい・いきいきサロンでは、
食事の配膳も手伝いました



ボランティアグループのみなさんと、
心を込めて花壇を清掃しました

7月から10月にかけて、稲築志耕館高校の1年生のみなさんは、5人1グループに分かれて様々な場所でボランティア活動を体験しました。

福祉施設やふれあい・いきいきサロンでは、緊張しながらも笑顔で接し、積極的に活動されている様子が印象的でした。生徒のみなさんは、「ありがとうと言ってもらえて嬉しかった」「施設の職員の方の接し方からいろんなことを学んだ」などの感想を話し、それぞれが何かを感じる有意義な時間となったようでした。

また、受け入れてくださった各施設やボランティアグループのみなさんは、「若いパワーをもらって嬉しかった」「楽しい時間を過ごせた」と話してくださいました。

限られた時間でしたが、今回の体験が今後につながるよう、これからもみなさんの活動を応援していきたいと思ひます。



一緒にかるた遊びをして
盛り上がりました



子育て情報紙づくりでは、
子ども達と仲良くなりました

ボランティア募集情報

イベント情報

冬休み期間中のボランティア

本会が実施する障がい児日中一時支援事業で、子どもたちと一緒に遊んでいただける方を募集しています。

- 日時** 平成26年12月25日(木)～平成27年1月7日(水)(12月29日～1月3日及び日曜日を除く)
※午前8時30分～午後5時の間で活動可能な時間帯で構いません。
- 場所** 嘉麻北日中一時支援事業所(鴨生339 嘉穂特別支援学校横)
嘉麻南日中一時支援事業所(上山田502-6 山田ふれあいハウス内)
- 内容** 障がいのある子どもたちの遊び相手、宿題の補助など
- 備考** 動きやすい服装、時間帯によってはお弁当、飲み物をご準備ください。

アート展

* 嘉穂特別支援学校 *

今年で18回目となる嘉穂特別支援学校アート展が開催されます。児童・生徒のみなさんが日ごろの学習の中で制作した、ろうけつ染め(溶かしたろうで、布に模様を描いたもの)や共同制作など約200点が展示されます。入場は無料となっておりますので、ぜひご来場ください。

記

- 期日** 平成26年11月26日(水)～12月1日(月) 午前9時～午後9時 (最終日は午後3時まで)
- 場所** イオン九州(株) 穂波店 1階ふれあい広場(飯塚市枝国長浦666番地48)

今月の

一冊

治りませんように
べてるの家のいま



著者／齊藤 道雄
出版社／みすず書房

どが綴られています。

べてるの家では、自分の病状や苦勞を語るミーティング、当事者研究を何よりも大切にされており、本の中で、「話をするこゝでみなさんは『苦勞』を取り戻す」と表現されています。読み進めるうちに、これまでは保護され代弁される存在としてしか生きられなかった患者としての人生を抜け出して、一人ひとりの悩み、自らの抱える生きづらさ、苦勞を語る言葉を取り戻すことを目標にしているということが分かります。また、『苦勞』を取り戻して言葉にすることで、同じ場所です生活する仲間とつながり、共有し、支え合う姿が描かれています。

べてるの家は、1984年に設立された北海道浦河町にある精神障がい等をかかえた当事者の地域活動拠点です。生活共同体、働く場としての共同体、ケアの共同体という三つの性格を持っていて、精神科病院とも連携しており、100名以上の当事者が地域で暮らしています。

他にもこの本には、精神科医療を見つめなおすようなことにも触れられており、治す治療をするのではなく、本人にスポットライトをあてて自然体でいられるような医療を大事にされていることが書かれており、それは私の考えを見つめなおすことにもつながりました。自分の価値観を押しつけていないか、相手の思いを心で受け止めているか等、普段の生活を振り返ることができました。このスペースでは書ききれない程たくさんの方のメッセージが詰め込まれている一冊です。

(溝口)

12月の総合相談

法律相談は予約が必要です。先着順となっていますので、お早めにお申し込みください。

法律相談

とき
12月4日(木)
13:00~16:00

ところ
山田ふれあいハウス

とき
12月18日(木)
13:00~16:00

ところ
稲築住民センター

心配ごと相談

とき
12月10日(水)
13:00~15:00

ところ
稲築住民センター

とき
12月24日(水)
13:00~15:00

ところ
稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

No. 92

炭鉦の記憶

左下の写真は、銭代坊の上町にあった映画館です(写真提供：富崎政勝さん)。この映画館は昭和31年ごろに建てられ、炭鉦マンたちの娯楽施設として、多くの方たちに親しまれていました。今回はこの映画館に勤めていたAさん(93歳)にお話を伺いました。

Aさんがこの映画館で働くことになったきっかけは、ご主人が山野炭鉦ガス爆発事故の犠牲になられたことです。

当時、炭鉦の社宅に住んでいたAさん家族は、ご主人が亡くなられたことで、そこを出ていかななくてはならなくなりました。しかし、Aさんは「住み慣れたところで生活を続けたい」という強い思いから退去せず、済む方法として、近くにあった映画館で働くことを選びました。

大勢の観客が押し寄せる中、切符切りや売店での販売など慣れない仕事を必死にこなしていたそうです。その中でも最も苦手だったのが、「労務」と呼ばれていた建物の中にある放送室に入って、マイクで映画の宣伝をしなければならなかったことだそうです。「その役割が順番で回ってくるのが本当に嫌やった」と苦笑いを浮かべます。

この映画館は、昭和48年の三井山野炭鉦閉山後まもなく取り壊されたそうなので、およそ17年しか営業されませんでした。「まだきれいだったのにもったいなかった」と小さな声でつぶやきながら、何度も写真を見られていました。



炭鉦時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。TEL 0948(42)0751

山田ふれあいハウスからの お知らせ

平成26年9月13日(土)、20日(土)の2日間にわたり開催した、山田ふれあいハウス将棋大会には、市内外から10名の方が参加され、熱戦が繰り広げられました。結果優勝は、畠間康弘さん、準優勝は熊谷義人さん、第三位は山本正義さんでした。参加者のみなさんは、大会終了後も対局の振り返りや戦法についての話で盛り上がっていました。



集中して対局に臨まれています。



今月の えがお

最近えがおに
なった出来事を
教えてください!



井上 ^{きぬえ} 絹枝さん

みんなと、おしゃべりをして美味しい料理を食べていると笑顔になります。



松岡 ^{あつこ} 敦子さん

サロンに参加し、みんなと会えることとお話をするのがとても楽しいです。



ほりぞえ ^{ちえ} 堀添 千恵さん・^{ゆうな} 結菜ちゃん

来年幼稚園生になる結菜が、お風呂上りにドライヤーをかけてくれて、笑顔になりました。

善光会館 稲築会場

嘉麻市鴨生 277-17
☎ 83-5000

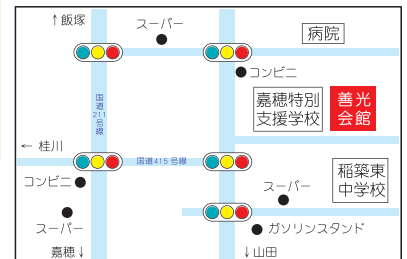
指定葬祭場紹介

皆さん、こんにちは。善光会館です。

最近、お葬儀についてお尋ねに見えるご家族のほとんどが「家族葬で考えています」と話されます。遺族を中心に親しい人だけの葬儀を一般に家族葬と呼んでいますが、社会の急速な少子高齢化や核家族化、地縁の希薄化などが家族葬を選ばれる理由です。ただし、家族葬と言っても従来からある葬儀と内容に大きな違いはありませんし、メリットもあればデメリットや注意点などもあります。

そんな家族葬について皆さまも一緒に考えてみませんか？

日頃から不安に思うことや分からないことを、どうぞお気軽に善光会館までご相談ください。



葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、善光会館 稲築会場を含め、市内に8カ所あります。

おかむら葬祭 岡村会館・・・☎42-4420
きど葬祭やまさ碓井斎場・・・☎62-4499
いすや会館・・・☎57-4444
かほ葬祭 あじさい会館・・・☎62-5566

飛鳥会館 南斎場・・・☎(0120)42-2241
ひさつね会館・・・☎52-0758
セレモニーホールおおつか・・・☎52-1212

みなさまの善意、心より厚くお礼申し上げます。

寄附・香典返し

9月1日～9月30日受付分

●香典返し

【漆生本村】

親族 西野 理恵子 様
故 西野 眞喜 様

【鴨生第一】

親族 山下 龍雄 様
故 山下 一美 様

【平第二】

親族 西村 聡 様
故 西村 悦夫 様

【口春】

親族 安部 慎一郎 様
故 安部 一彦 様

【枝坂】

親族 高本 雅文 様
故 高本 ハルム 様

【新原】

親族 緒方 照子 様
故 緒方 龍男 様

【下益】

親族 有江 巧 様
故 有江 義郎 様

【上町】

親族 諫山 ヒサ子 様
故 諫山 ヒサ子 様

【上西郷】

親族 粕井 秀忠 様
故 粕井 セツ子 様

【下牛隈】

親族 芳井 洋子 様
故 芳井 満明 様

【千手】

親族 手嶋 勇 様
故 手嶋 フミ子 様

【東畑】

親族 山上 正義 様
故 山上 須美恵 様

●初盆返し

【漆生本村】

親族 深川 慶子 様
故 深川 貢 様

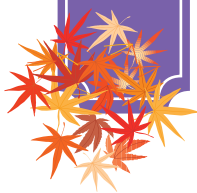
【一般寄附】

嘉穂の名水愛好者一同
【子育てリユース】

漆生東 名塚 円香 様
飯塚市 瀧本ひとみ 様
飯塚市 廣瀬 陽子 様

【アルミ缶】

漆生本村 匿名 様
漆生南部 西田 幸子 様
漆生南部 市原登志彦 様
漆生南部 西岡 聖 様
漆生南部 岩田 勇治 様
漆生第一 花村 精市 様
鴨生第一 伊藤喜代益 様
鴨生第一 東 美那子 様
錢代坊 久家奈緒美 様
枝坂 森 章枝 様
枝坂 矢野きさ子 様
鴨生北町 匿名 様
下白井東 匿名 様
六四田 松田 敏雄 様
百々谷 吉元 悦子 様
尾浦第二 下川 明世 様
中央 明石 睦則 様



石ヶ崎

渡邊美千代 様

上西郷 山口 春雄 様

芥田 大野スマ子 様

宮吉 匿名 様

鴨生第一行政区 理容セブン 様

セレモニーホール おおつか 様

石ヶ崎シニアクラブ 様

【リングブル】

山野第二 古賀 絹江 様

平東 匿名 様

枝坂 森 章枝 様

下白井西 田中ともえ 様

尾浦第一 井上 絹子 様

尾浦第二 下川 明世 様

下宮 三好 邦央 様

木城 山本 克子 様

木城 貞松 陽子 様

中央 明石 睦則 様

さくらが丘 淵上 龍空 様

古河 甲斐 良子 様

中益 野見山佳乃 様

田川市 佐竹真喜枝 様

鎌田病院 匿名 様

グランドベルズ飯塚 匿名 様

山野第一ネットワーク委員会 匿名 様

長円寺仏教婦人会 匿名 様

石ヶ崎シニアクラブ 匿名 様

【古切手】

漆生南部 手島美恵子 様

山野第二 古賀 絹江 様

鴨生第一 伊藤喜代益 様

枝坂 志水 康子 様

鴨生第一行政区 匿名 様

グランドベルズ飯塚 匿名 様

大橋郵便局 匿名 様

教育ナビゲーション(株) 匿名 様

嘉麻市保護課 匿名 様

【済テレカ】

漆生南部 手島美恵子 様

東岩崎 廣田 一男 様

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます)

9月1日～9月30日受付分

〔漆生中央〕漆生中央6組(十口)

〔漆生南部〕和田伸哉、(株)上瀧組(五口)

〔東岩崎〕山下サヨミ、西野富士子、野見山久、高倉清美、金丸マサ子、金源澄子、平塚道子、広田靄子、松崎弘枝、須藤カツミ、松本寿弘、淵上末男、滝本豊、沖繁代、山下千恵子、香川静子、松尾トシ子(二口)、山下タマノ、山下巖、茶園アイ子、北原和江、井上進、平畑倫太郎、松尾宗幸、金丸剛司、福沢敬二、秋穂福光、秋穂美佐子、山下和博、広田智美、広田一男、松岡幸高、秋穂裕美、松岡麻里子、金丸千鶴子、渡辺静江、山下君子、瀬戸五六、山下久美子、野上政代、山本賢次、杉村力生、中嶋久信、中嶋正江、中嶋ヨシ工、松岡ミエ、松岡朝太郎、中嶋正光、中嶋清光

〔鴨生第一〕佐藤喜代美

〔辻中籠〕中並菊子、久家ヨシコ、高木かつみ、永水修一、松岡勝利、永水敏光、今宮英子、原部千鶴香、手島嘉博、常藤文子、永水久喜、平田



優男、島田照子、吉椿多賀志、相良剛、稗田恭子、後藤一雄、田中巖、米原太輔、住吉ツル工、曾我キヨ子、田中エミ子、國武光成、手島幸弘、田上義男、釜堀純子、小林隆良、永水幸子、松俵義博、小林喜之、永水米蔵、中並龍夫、永水恭典、中條凌一、永水元和、穴見英徳、篠崎賢豪、緒方宏蔵、小林サツキ、常藤哲次、高木ふじ子、谷口久男、小林道子、手島隆子、永水登美子、中並隆、永水信、中並美潮、永水正弘、永水房子、山本興司、山口和子、坂田壽子、奥園多美子、有吉廣行、松岡幸夫、草場静六、吉本キミ子、脇田洋、大山薩子、曾我忠、半田正市、築地原英起、千代野一雄、花田光隆、松岡数知、大山静馬、大山時彦、大山章、大山ハツ子、曾我秀治、田代栄子、大山利美、笹月守、廣畑浩司、大山富士子、水上信子、上提政明

〔新山野〕福澤富士雄

〔熊ヶ畑第二〕大里九州男、石橋和稔、石橋裕子、上野富美子、平嶋誠一、広瀬正治、山田芳博、広瀬美雪、山田正昭、大里久美子

〔尾浦第二〕下川明世、豊義満(三口)、坂井幸智子、三浦和子

〔中山上〕赤間秀人

〔山下〕藤吉真智子

〔下牛隈〕永末仁美

〔桑野〕有江透



ふるさとへの手紙 No.105



兵庫県宝塚市在住
小林 大二さん
(67歳)
三日町出身

ふりむけば 大隈!!

大隈離れて半世紀、年令と共に、大隈への思いが強くなつてきています。

古処山登山、頂上での筑後の流れまで見える素晴らしい景色！嘉麻川ではや釣り！特に夕方大衆館の映画音楽と、ともに釣れだしたものです。次に鰻の仕掛け！夜30本程たたみ糸に、みみずをしかけ 翌早朝一本一本上げる時のわくわくした気持ち、当時二、三匹かかっていました。頭迄、砂糖醤油で焼いて食べたものです。

まだまだ沢山思い出が溢れ出て来ます。とても八百字原稿用紙の中に収まりません。今は帰省すると必ず

嘉麻川のほとりで、古処連山を見上げながら佇むのが大好きです。

上阪して50年、松下幸之助翁に憧れ、パナソニック入社後営業部門20年、その後、中小企業経営20年、そして今は、ガンバ大阪のサポーターの日々です。

来年は、サッカー専用新スタジアムが完成するのを楽しみにしています。体力造りの為週一回は、ガンバジュニアサッカーと、ゴルフラウンドに燃えています。

なにはともあれ、この50年辛い時、苦しい時、大隈に思いを馳せ、人として恥じない人生をと、心の基軸にして来ました。今や、故郷大隈の自然と人々、全てに感謝の気持ちでいっぱいです。

又、帰ります。その時は皆さん宜しく！

コラム交差点

「パピーウォーカーを経験して」

悲しく悔しい、申し訳ない別れを経験したのは三年前の春でした。家族の一員として八年間共に暮らしたラブブロードル犬「アロン」の不本意な死を受け入れられず、名前を呼んで涙する日々を送っていました。

一年が過ぎたある日、盲導犬飼育ボランティアについてのテレビでアロンと同じ顔をしたラブが映り、多くの目の不自由な方々が盲導犬を待ってられることを知りました。お役に立てる、死に別れてはないと、「パピーウォーカー」(盲導犬として訓練を受ける仔犬を、生後二カ月から一歳になるまで育てるボランティア)の申し込みをしました。

早速、九州盲導犬協会訓練センター(糸島市)からの視察、事前研修を受け、「オーリス」という仔犬

を預りました。盲導犬は室内で育て、愛情いっぱいの中、社会性を身につけていきます。排泄の訓練など、叱らず、上手く出来た時にはとにかく褒めます。仔犬の頃は、家具をかじったりと大変ですが、人間を信頼しきった表情、スキンシップは沢山の笑顔と癒しをくれました。

毎月の健診と報告、出張指導などと瞬間に一年が過ぎ、センターにお返しする時は、涙、涙でした。その後、一度だけ遠目に会う機会がありましたが、名前を呼ぶことすら叶いませんでした。

オーリスが我が家を去って九カ月過ぎたある日、センターから兄弟の中で最初に盲導犬合格となり卒業できたこと知らされました。今では立派に大分市で活動しています。

来春には会いに行ける事になり、今からその日が楽しみます。それにしても人間に尽くす盲導犬が傷つけられたという悲しいニュースには情けなさを通り越し憤りを感じます。殺伐とした報道に接する度に戦中、戦後の貧しい時期に互いに助け合った心優しき日本人は何処に行ってしまったのだらう...とおばあちゃんになつた私は心痛めるのです。社会への貢献などという大きなことは出来ないけれど、何か自分に出来ることを続けていきたいと思う今日この頃です。おばあちゃんはオーリスや、テディ(二頭目のパピー。現在台湾にて訓練中)に負けないように頑張るのであります。

(大隈町 中島 暁子)

★ 編集後記 ★



フリースペースでは、時間がゆっくりと流れています。急がず焦らず、ほっと一息をつけるような居場所をそこで過ごす方たちと作っていただけたらと思っています。(きはら)



自主防災活動研修会にはたくさんの方にご参加いただき、自主防災組織を地域のなかに築いていくため、市民のみなさんと一緒に取り組んでいきたいという思いを強くしました。今後ともよろしくお願いたします。(みぞくち)



炭鉱の記憶では、福祉推進員の富崎政勝さんから写真を提供いただきました。富崎さんは趣味のカメラで炭鉱に関する様々な写真を撮っていたそうで、たくさん見せていただきました。どれも貴重な写真で思わず見入ってしまいました。(たけがわ)



稲築地区のふれあい・いきいきサロンにおじゃましました。どのサロンもみなさん楽しそうに活動され笑顔が溢れていました。みなさんの笑顔から、たくさんの元気をもらいました。(ながの)



稲築志耕館高校の生徒が、いろいろな場所でボランティア活動をしました。施設の利用者の方や地域の方と笑顔で接しているのを見て、私も笑顔になりました。進んで行動する姿は、とても頼もしく感じました。(かじ)



ボランティア募集情報では、人と話したりふれあったりする事が好きな方を募集しています。いつもボランティアをしたいという連絡をいただくと嬉しい気持ちになります。今後もお気軽にお問い合わせください。(ふかがわ)